キャラクター名
餅木結奈（もちのきゆいな）

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス	ワークス	高校生	カヴァー	病弱少女
オプショナル	ソラリス	年齢	16	性別	女性
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	32 %
出自	家族	経験	大きな病気	邂逅	伏見煉

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	0			2
感覚	1	0	0			1
精神	5	0	2			7
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	2		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
シャボンファクトリー		0				ｺｽﾄ3+5　攻撃力+12（15）ﾄﾞｯｼﾞ-2個
		0				
バトルガーディアン	白兵	7r-1	4	7（11）		エフェクト使用時攻撃力+4
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ウエポンケース	
お薬キット	
可愛いポーチ	
携帯電話（スマホ）	
コネ：噂好きの友人	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
記憶探索者	P	N		
日常(固定)	P 幸福感	N 執着		
三雲ﾄｳｶ（PC2）（固定）	P 誠意	N 劣等感		
伏見錬　シナリオロイス	P 信頼	N 恐怖		
灰山塵	P 感服	N 嫌悪		
未來	P 執着	N 食傷		
皆との日常	P 幸福感	N 不安		

最大財産P: 6	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
活性の霧	4	3	セットアップ	至近	単体	自動		
効果：攻撃力+Lv*3 ドッジダイス-2								
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：ﾉｲﾏﾝ	3	2	メジャー			ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果：								
ｺﾝﾄﾛｰﾙｿｰﾄ	1	2	メジャー	武器		白兵		
効果：白兵を精神代用								
戦乙女の導き	2	2	メジャー					
効果：ダイス+Lv 攻撃力+5								
夢の雫	4	3	オート				リミット	
効果：ラウンド1 判定後達成値+Lv*2								
タブレット	2	2	オート					
効果：エフェクトの射程を視界に。ｼｰﾝLv回								
多重生成	2	3	オート				リミット	
効果：タブレットの対象を+Lv+1								
変貌の果て	1							
効果：身体異常								
快楽の香気	1							
効果：快楽物質散布								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

はじめまして、餅木結奈です。生まれつきここが（胸を抑える）弱くて…』
『迷惑をかけてしまうかもですが…せいいっぱいがんばります。よろしくおねがいします。』

■生まれつき呼吸器系に障害があり、激しい運動を禁じられている少女。
体調を崩しやすく、学校も休みがち。
入学式から二週間休み、寂しく初登校時、発作。
通学路でしゃがみ込んでいたところを伏見錬に助けられ、友人関係となる。
その後出会ったPC2と共に、学校にいけるときは三人いつも一緒にいる。
『いつもありがとうございます…すみません。』
『いいな、私も、みんなみたいに走ったり、してみたいな。』
『陸でうまく動けない私は、人魚姫と同じだね。でも、私には海の魔女はいない』

■心の支え「童話：人魚姫」
上記の理由から、彼女は普段からベッドに伏せっていることが多い。
そんな中両親が与えてくれたアンデルセンの童話集。これが彼女の心の支えとなっている。
読み返せば読み返すほど拡がり、深まっていく世界観。
彼女は特に人魚姫が好きだった。つらく、悲しく、美しい…悲恋の話。
彼女は泡になっても想いを告げた、人魚姫の勇気に心底感動している。
それが、能力となって表れたのだろうか。
『人魚姫は凄いの。自分の運命を恐れず、王子様に恋を告げたの。』
『わたしも、彼女のように、勇気ある人になりたいな。』